

TOKYO IT NEWSPAPER EVENT CALENDAR

東京IT新聞イベントカレンダー

IT業界展示会やセミナー、イベント情報を毎週ピックアップ。

6・5(火) ~ 6・26(火)

6/9(土) 【広島】Community Open Day 2012 広島会場

主催: OITEC / ヒーロー島 場所: 日本マイクロソフト中四国支店 (広島・中) 問い合わせ: http://cod.ms/Pages/place_hiroshima.aspx

他のコミュニティに属していたり、もしくはコミュニティに属していない人々に向けて各技術コミュニティの活動内容(勉強会)を披露。興味があればそのコミュニティに参加できる。そんな機会を構築するオンライン・オフラインイベント。

6/12(火) スマホと位置情報で加速するO2Oセミナー

主催: 株式会社ナビット 場所: 山王健保会館 会議室 (東京・赤坂) 問い合わせ: <http://www.navit-j.com/press/sem120612.html>

O2O(オー・ツー・オー=オンライン・ツー・オフライン)をテーマに、飲食、小売など様々な市場に、O2Oと位置情報サービスがどのように食い込み、拡大していくかをヤフー、ゆめみ、ナビットの3講師が考察する人気セミナー。前回好評につき、追加開催する。

6/13(水) 【大阪】ネット&モバイル通販ソリューションフェア 2012 in 大阪

~14(木) 主催: UBM ジャパン株式会社 場所: マイドームおおさか (大阪・堺筋本町) 問い合わせ: <http://www.tsuhan-fair-osaka.com/>

ネットとモバイルにフォーカスした通販ソリューションの専門展。「売れる仕組み」を紹介する国内初の通販専門展示会&セミナーとして2008年2月に東京でスタートした。2回目となる大阪開催でも多数のソリューション展示とセミナーが予定されている。(6面に関連)

6/13(水) Interop Tokyo 2012 / デジタルサイネージジャパン 2012 / スマートデバイスジャパン 2012 / ロケーションビジネスジャパン 2012 など

~15(金) 主催: 財団法人インターネット協会 / 株式会社 ナノオプト・メディア 場所: 幕張メッセ (千葉・幕張) 問い合わせ: <http://www.interop.jp/2012/>

1994年から開催する情報通信関連の最新技術を披露する一大イベント。ICTの変動を見極める3日間となる。また、今年から「スマートデバイスジャパン」「ロケーションビジネスジャパン」など計4つの専門展を併催する。(1面下に関連)

6/14(木) 【大阪】Embedded Technology West 2012 / 組み込み総合技術展 関西

~15(金) 主催: 一般社団法人 組み込みシステム技術協会 場所: インテックス大阪 (大阪・南港) 問い合わせ: <http://www.jasa.or.jp/etwest/2012/>

西日本で唯一となる最新テクノロジーの専門技術展。次世代デジタル家電、携帯端末、カーエレクトロニクス、ロボット、各種産業用機器などの最先端テクノロジーに欠かせない組み込み技術とソリューションを集約した専門技術展とカンファレンスが開かれる。

6/16(土) Coworking Conference TOKYO 2012 ~ 集う、繋がる、創りだす。コワーキング

主催: CoworkingConferenceTokyo2012 実行委員会 場所: ココヨ品川オフィス (東京・品川駅南口) 問い合わせ: <http://cct2012.coworking-jp.org/>

コミュニティをベースに参加者どうしが共創するワークスタイル「コワーキング」が流行の気配を見せる。イベントでは「全国コワーキングスペース見本市」などを予定しており、「コワーキングスペース」の関係者が一同に集う初のイベントとなる。(9面下に関連)

6/21(木) G空間 EXPO ~ 暮らしをささえ、国土を守り、未来を創る

~23(土) 主催: G空間 EXPO 実行委員会 場所: パシフィコ横浜 (横浜・みなとみらい) 問い合わせ: <http://www.g-expo.jp/>

2010年に初開催され、2年ぶりに開かれる「地理空間情報(G空間)」の一大展示会。G空間社会に関わる産・学・官から様々な分野の技術や製品・サービスが一堂に会するほか、G空間への理解が深まる多彩なシンポジウムも予定されている。

Report

「Japan IT Week 2012 春」開催 注目出展企業ブースに数多くの来場者が足を運ぶ

最先端のITサービスや製品が一堂に集まる

5月9日~11日にかけて、東京ビッグサイトにおいて、IT関連の展示会「Japan IT Week 2012 春」が開催され、約9万5000人の来場者を集めた。数多くの企業や団体が展示ブースを構え、自社サービスや製品をアピール。本稿では、そのなかでも注目を集めた5社の展示を紹介する。

アプリの改善策を手軽に収集 自社のサービスのPR効果も

ウェブレッジのブースでは、クラウドソーシング型評価・検証サービス「ポストコ」に注目が集まった。

ポストコはWebサイトやモバイルサイト、スマホアプリの改善策やアイデアをユーザから手軽に大量かつ低価格で収集できるサービス。顧客である企業ユーザが全国に約6万人いるポストコ会員へWebサイトなどのチェックを依頼し、投稿されたレポートを買い取る仕組みだ。

約6万人のポストコ会員がいるため、顧客は自社のサービスや商品を知ってもらうためのPR効果もあるとアピールした。

また、モバイル実機検証サービスで利用するスマホやフィーチャーフォンを数多く並べ、来場者の目を引いた。

サイト変換に新たなツール登場 PC→スマホ→ケータイ変換実現

シンメトリックは、スマートフォン(スマホ)向けサイトをフィーチャーフォン向けサイトに変換するモバイル

コンテンツ変換エンジン「ラウンドアバウト」を出品。実際にスマホとフィーチャーフォンを使ったデモを行い、来場者の注目を集めた。

新たにスマホサイトを作る場合、フィーチャーフォン向けサイトをスマホ対応させることで済ませる企業が多いが、それは縮小する市場にコストを掛けること。ラウンドアバウトであれば、その反対にスマホ用のリッチなコンテンツをフィーチャーフォン向けに変換できるとアピールした。

また、PCサイトをスマホサイトに変換する「GeneCode(ジーンコード)」も参考出展。ラウンドアバウトと併用

スマホが端末の主役に踊り出る 成功するWebサイトの秘訣も展示

することで、PCからスマホ、スマホからフィーチャーフォンサイトに変換できるようになるという。

Webサイト改善ノウハウを結集 古いコンテンツ導入事例に注目

ペンシルは、ホームページを成功させるためのノウハウを結集した「成功シート」の最新バージョン「成功シート5.0」をイベントに合わせて発表。分析内容を70ジャンル357項目まで細かく作り込んだ。

また、Eメールサービス「ペンシルレーター」についてもアピール。登録すると約10回メールが届き、



(5月9日~11日に開催された「Japan IT Week 2012 春」は、約9万5000人の来場者を集めた

ホームページの改善策を無料で系統的に学ぶことができ、ペンシルのWebコンサルティングのノウハウの一端を知ることが可能になるという。ネットシーズは、神社をイメージし



アプリックスは、ラジコンなどをスマホとつなぎ、M2Mデバイスにするデモを行った

たブースを設置。巫女さん姿の女性スタッフが来場者の興味を引いた。

ブース内には占いや心理テストコンテンツの導入事例のシートが数多く用意され、特にFacebookやスマホを使ったものに注目が集まった。事前アポイントだけで約60件もあるといい、占いや心理テストコンテンツへの関心の高さが伺われた。

身近な製品をスマホにつなげ あらゆる機器をM2Mデバイスに

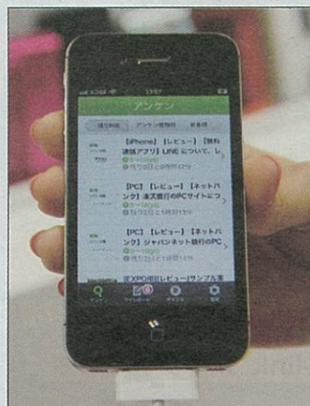
アプリックスは、M2M向けICチップモジュールを出品。そのモジュールを使ってクラウド上のサーバと通信を行い、さらにスマホと連携することで、エクササイズマシンや電子レジスター、電子黒板、バーコードスキャナ、ヘルスメーター、ワインセラーなどをM2Mデバイスにするデモを行った。

ラジコンのようなおもちゃにもモジュールを組み込んで遊び心のある展示が目立った。

アプリックスによると、欧米では今年のクリスマス商戦にスマホやタブレット端末につながるおもちゃが数多く登場するだろうということであり、ただの遊びではなく、ビジネスとして有力な商材になっているのだ。

まずはあらゆる製品をスマホにつなげていくのが同社の方針。産業用だけでなく、もっと身近な電気製品などがM2Mデバイスとなり、今年はM2Mの定義が変わるとアピールした。

(百瀬崇)



(左) ウェブレッジのサービス「ポストコ」の会員は、スマホなどを使って複数の「アンケート」から興味のあるものを選ぶことができる。(右) シンメトリックの「ラウンドアバウト」を利用すれば、簡単にスマホサイトをフィーチャーフォンサイトに変換できる



ペンシルは「成功シート5.0」を展示。70ジャンル357項目まで細かく作り込んだ



事前アポイントだけで約60件もあり、古いコンテンツの人気を印象付けたネットシーズのブース